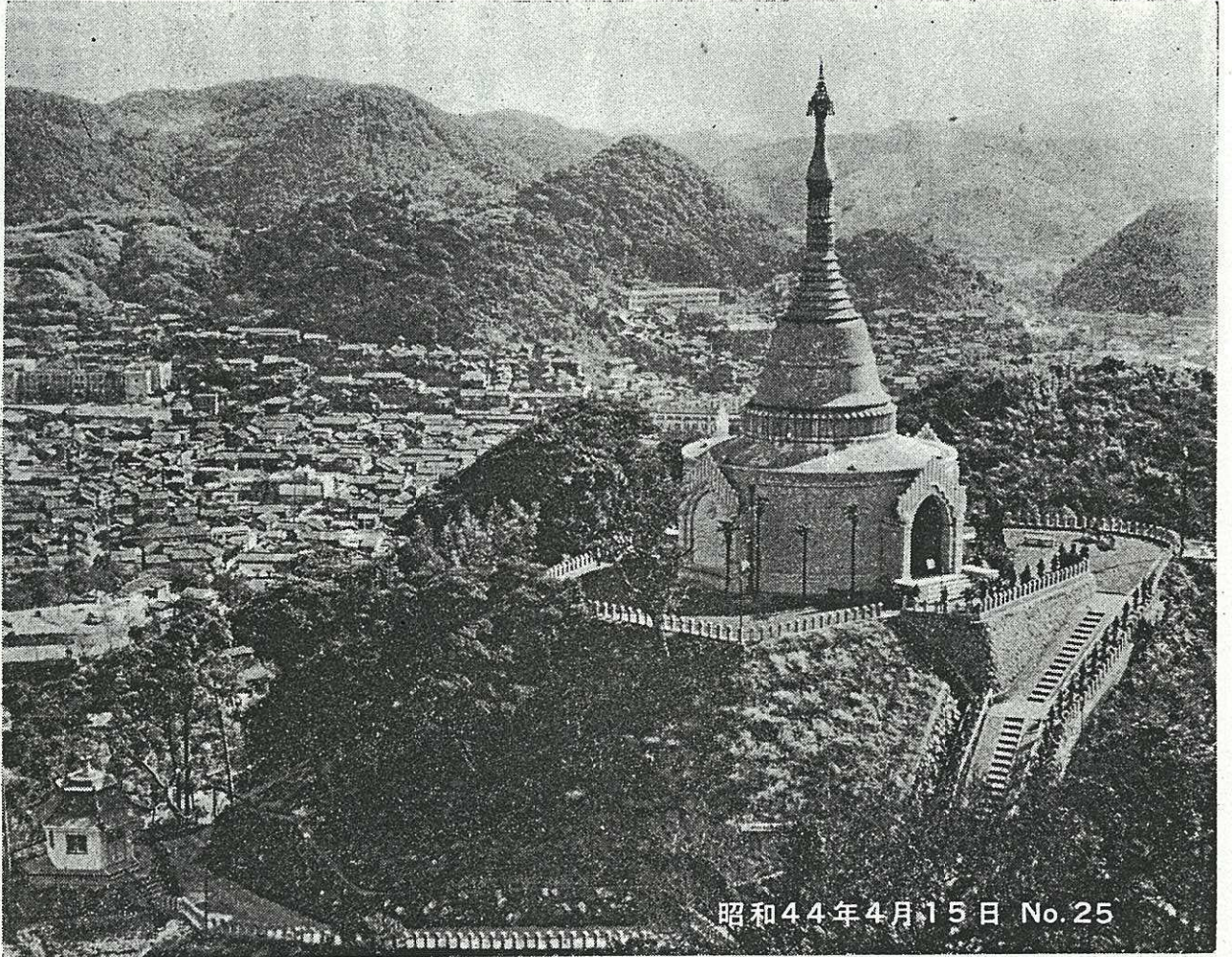


# 市議会だより

北九州市議会事務局



昭和44年4月15日 No. 25

金色に輝やくパゴダ (門 司)

ごあいさつ



北九州市議会  
議長  
大庭 勇



北九州市議会  
副議長  
重田 幸吉

わたくしどもは、このたび推挙を受け議長、副議長の重責をになうことになりました。ここにつつしんでごあいさつを申し上げます。

北九州市は、発展途上にあるだけに多くの重要問題が山積しているのが現状ですが、わたくしどもは、市議会に課された責務の大きさを強く感ずるとともに、さらに意を新たにして諸問題の解決にあたり、もって市民の皆様福祉向上のために全力を傾注する所存であります。

なにとぞ、今後とも市政進展のために深いご理解とご協力を賜わりますよう、心からお願いいたしまして、就任のごあいさついたします。

# 四十四年度予算決まる

## 総額 八百九十五億九千万円

昭和四十四年度予算案などを審議するため、三月二十五日の本会議で設置された予算特別委員会は、三つの分科会にわかれ、七日間にわたって審議を行いました。委員会では、質問や、資料要求が続出し、年度末の三月三十一日になっても審議が終了しませんでした。

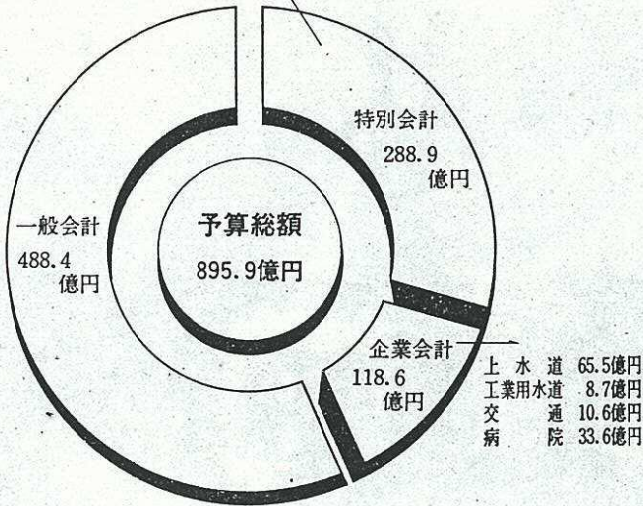
翌四月一日午前九時すぎに開かれた本会議で、

予算特別委員会の中間報告が求められ、次いで同日午前九時三十五分までの審議期限が付けられました。

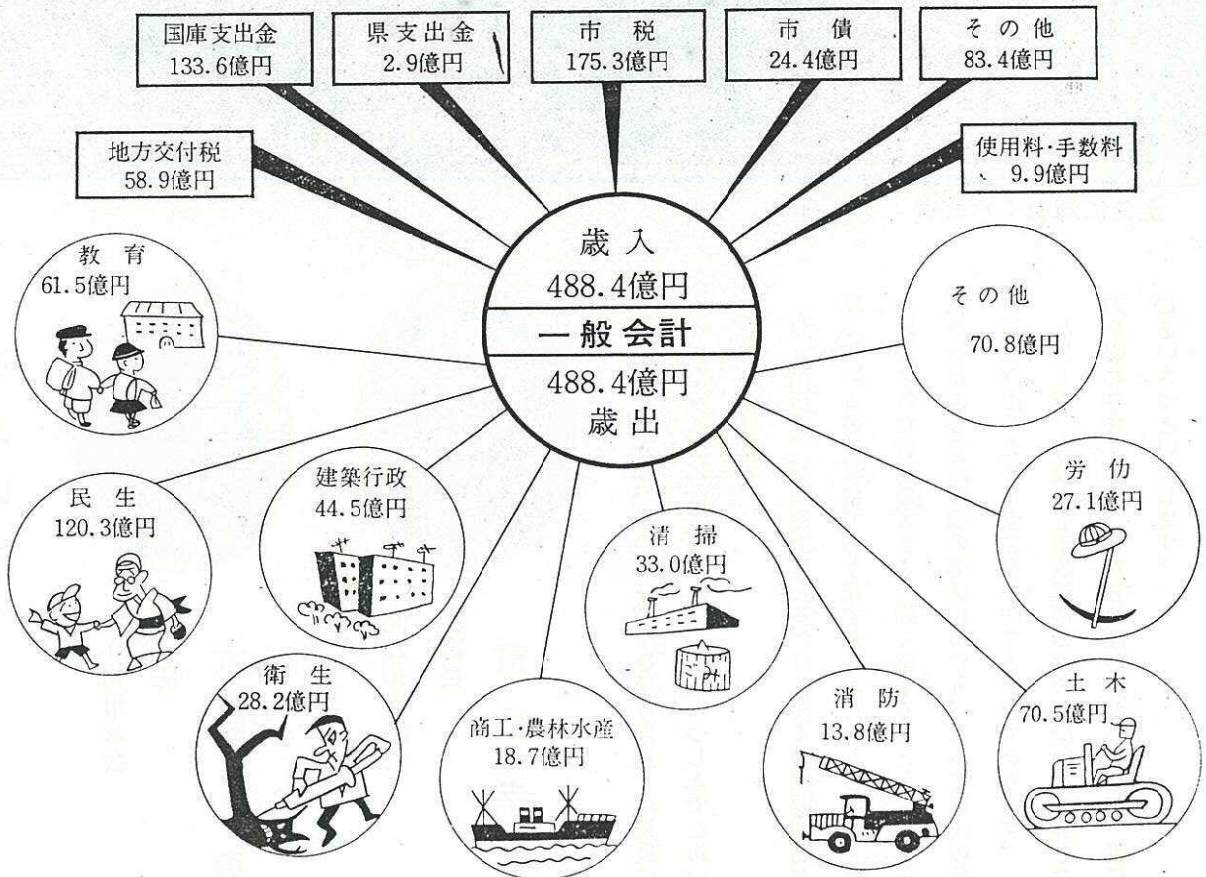
しかし、予算特別委員会の結論が出ないまま期限の時刻となり、再び開かれた本会議で審議され、昭和四十四年度予算案ほか付託議案はいずれも原案のとおり可決されました。

### 44年度予算

|        |         |
|--------|---------|
| 主な事業   |         |
| 国民健康保険 | 29.6億円  |
| 土地区画整理 | 8.4億円   |
| 下水道    | 41.4億円  |
| 競輪競艇   | 157.9億円 |
| 工業用地造成 | 13.8億円  |



### 一般会計の内訳



# 市議会だよりの審査から

常任委員会は、三月十七日から六日間、昭和四十三年度各会計の補正予算、職員給与条例の一部改正、財政調整基金条例、三企業の財政再建計画の変更など三十六議案について審議しました。

論議の焦点は、十五億円の財政調整基金積立金、一般職員企業職員の給与改定がおもなものでしたが、審議の結果、全議案は原案のとおり決まりました。

## 44年度は公益法人化見送り

### 病院 給食 問題

交通、病院、水道三企業は、昭和四十二年に財政再建計画をたて、今日まで実施してきました。ことおよび乗客が増加せず、そのため収入が伸びなやんだこと（交通）、また患者の減少（病院）、

料金収入の伸びなやみ（水道）あるいは企業職員のベースアップ等から再建計画どおりの赤字解消が不可能であるとして同計画を変更する議案が提案されました。

その内容は、運賃値上げ、人件費の削減（交通）、施設の縮小整備（病院）、職員の削減、拡張事業の繰り延べ（水道）などです。

委員会では「企業職員の給与改

定の時期を一般職のそれより遅ら

せることは、企業職員の勤労意欲

を低下させると思われるので一般

職と同様にすべきである。

また、病院給食の公益法人化問題

は、「同じ市の職員でありながら差をつけることは好ましくないが、三企業は財政再建中であるためベースアップをさかのぼって実施することに国は難色を示していた。

しかし、国との交渉でようやく十月実施までこぎつけたものであり、これ以上はむずかしい。

また、病院給食の公益法人化にも基金を積み立てる必要がある」

ついで、有識者等の意見を聞きながら検討しているが結論が出ていない」との答弁があり、委員会は、やむをえないと思うが、職員の勤労意欲を低下させること

ないように特別の配慮をし、また病院給食の公益法人化問題については早期解決に努力するよう強く要望しました。

## 庁舎建設など大事業にあてる

### 財政調整基金

財政調整基金とは、財源の調整

と説明しました。

や、将来にわたって大規模な事業

を行なうための資金を積み立てていくもので、財政調整基金条例を

制定して四十三年度に十五億円を積み立てようとするものです。この議案を審議した委員会では、市長、助役の出席を求めて「市民の日常生活に直結した道路や側溝等が満足に整備されていないのに、あえて十五億円を積み立てようとする理由や目的は何が」などをただしました。これに対し市長は「十五億円は、合理化や地方交付税の伸び等によって生じたものであり、市庁舎の建設、中央卸売市場の建設などに使うほか庁舎建設に伴う他区の空白感を埋めるための事業に使いたい。またこのような大規模な事業を行なうために市民の切実な要求を圧迫するということがないよう、そのために基金を積み立てる必要がある」

### 土木職員の適正配置を

#### 土木関係職員が、機構改革や退職などにより四十三年度中に六十四人減っています。

土木関係職員が、機構改革や退職などにより四十三年度中に六十四人減っています。

委員会では、投資的予算が大幅に増加しており、また、年度末になつて工事が集中していること、

さらに市民の切実な要求である請願や陳情の処理が遅れていることなどから、職員数の減少は行政に支障をきたす恐れがある。したがって、行政効果を上げるため適正な人員配置を行なうよう要望しました。

三月八日に始まり、会期を三回にわたり四日延長して、四月一日に終わりました。

まず、正副議長を選出し、続いて常任委員会委員、北九州港管理組合議会議員などの議事会事を決定（八頁掲載）、次いで、議員提案による「国税不服審判所設置に反対する意見書」案および委員会条例の一部改正案を審議し、ただちに採決しましたが、賛成少数のため否決されました。

昭和四十四年度予算をはじめ、四十三年度補正予算、財政調整基金条例、職員ベースアップなど七十五議案のうち、財政調整基金条例など三十六議案は、常任委員会に付託し、慎重に審議したのち、いずれも原案のとおり可決しました。

さらに、昭和四十四年度予算など三十九議案は、議員全員で構成する予算特別委員会を設置して、これに付託しました。

予算特別委員会は、七日間にわたって審議しましたが、質問や資料要求が続出したため審議

が予定の期日までに終わらず、四月一日、開議請求により開かれた本会議（共産・公明・社会三党は欠席）で、予算特別委員会の中間報告を求め、審議に期限を付けました。

しかし、予算特別委員会では「本日支払う予定の生活保護費など四億円の支出が不可能となり、市民生活に重大な影響があるのでただちに予算の結論を出すべきだ」とする意見と、「まだ審議がつくされていないので、もっと十分慎重に審議すべきだ」という意見とが対立し、期限までに結論を出すことができず、再開した本会議（自由クラブ一人、共産・公

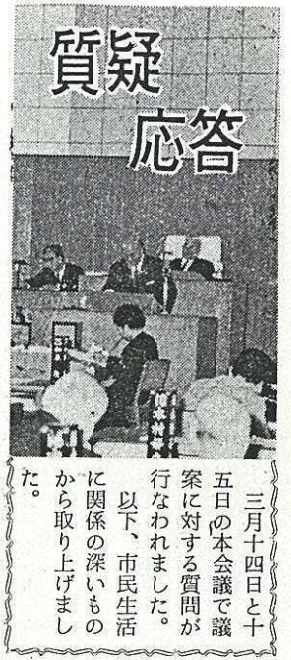
明・社会三党は欠席）で付託議案全部を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

なお、二月定例会は二月二十七日に開会しましたが、議事人の調整がつかず、翌二十八日に流会、引き続き三月三日、五日と二度にわたって臨時会を開きました。話し合いが難航し、いずれも流会になりました。



が予定の期日までに終わらず、四月一日、開議請求により開かれた本会議（共産・公明・社会三党は欠席）で、予算特別委員会の中間報告を求め、審議に期限を付けました。しかし、予算特別委員会では「本日支払う予定の生活保護費など四億円の支出が不可能となり、市民生活に重大な影響があるのでただちに予算の結論を出すべきだ」とする意見と、「まだ審議がつくされていないので、もっと十分慎重に審議すべきだ」という意見とが対立し、期限までに結論を出すことができず、再開した本会議（自由クラブ一人、共産・公明・社会三党は欠席）で付託議案全部を審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

# 質疑 応答



三月十四日と十五日の本会議で議案に対する質問が行なわれました。以下、市民生活に關係の深いものから取り上げました。

## 教材購入は

### 慎重を期している

**A 議員** 学校の補助教材は、学校で購入するときは市価より安いのが常識であるが、中には一般市販品より品質が悪く価格も高いのがある。こんなところに校長と業者の関係を非難される原因があると思う。

すくなくとも指導すべき強い機関があつて、良質品を安く学童に

具体的には、購入は校長一人が決めるのではなく、校内の選定委員会を決められる。また学校ごとの格差が生じないように、各区に教材選定調整委員会を設けて指導している。

## 新庁舎は十五階程度 公園も並行して整備

**B 議員** 庁舎建設に関連して次の点について伺いたい。

①今年中に着工の予定で設計を進めているが、勝山公園の移設、整備等は、ばく大な金額になると思われる。これらを含めての建設費および坪当りの単価はどれくらいになるか。

②高層ビルを計画しているが、市長の考えている構造および規模

与える努力が必要ではないか。

**教育長** 補助教材の取り扱いには、基本的には、教育上有効適切であること、学年、学校に片寄らないこと、また父母負担がかさばらないこと、また三つの要件で指導している。

具体的には、購入は校長一人が決めるのではなく、校内の選定委員会を決められる。また学校ごとの格差が生じないように、各区に教材選定調整委員会を設けて指導している。

を伺いたい。

③庁舎が小倉に移転すると、戸畑区に行政事務所がなくなるので、各区間の均衡を保つため、いま八幡区にある住宅供給公社を戸畑区に建設する考えはないか。

**市長** ①庁舎の建設中、公園をつぶして利用できないといけないので、庁舎建設と並行して公園の

整備をしたい。単価等は設計ができたし申し上げる。

②決定的ではないが、延べ四万平方米、十階以上十五階程度ということで、設計事務所に委託している。

③戸畑区民の空白感を埋めるため職員研修所、教育研究所あるいは戸畑駅前市街地の再開発等を進め、さらに上戸畑駅の旅客扱いを来年度には実現させたいと考えている。

なお、住宅公社は、建築局と密接な関係でなければならぬので新庁舎に収容したい。

## 今は廃止できない

### 競輪・競艇

**C 議員** 公営ギャンブルについて、東京都は競輪を廃止、京都府は存続を表明している。財政状態が好転している本市としては、どのように考えているか。

**市長** 基本的には、公営ギャンブルは好ましいとは思っていない。

しかし、廃止した場合これに代わる財源がないこと、二千五百人の従事員の再就職の問題、あるいは産炭地五市共催の競輪も行なっていることなどを考え合わせると、好ましくないからといって、すぐに廃止することはできない。

## 勤労青少年のため

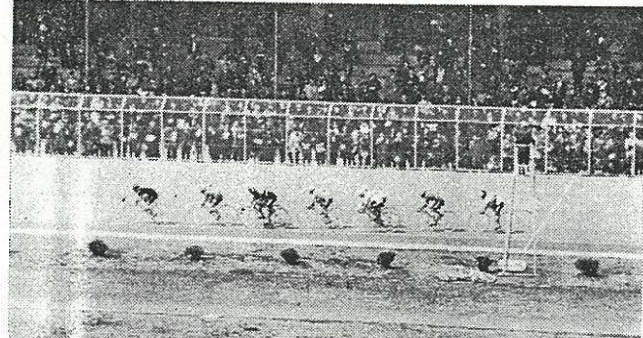
### 校庭などを開放

**D 議員** 勤労青少年に対する市の施策としては、青年学級、青年講座など、いわゆる青少年の教育活動推進に重点がおかれているが、勤務を終えての帰り道に気軽に利用できる屋内スポーツ施設を設置する考えはないか。

**市長** 勤労青少年の余暇を有意義に過ごさせる観点からも真剣に取り組みたい。

**教育長** 各区に一つ作るにしても地域的な限定があるので、学校を社会教育の施設として利用できるように開放したい。

そこで、新年度はテストケース



として、とりあえず中学校を一校青少年のために開放し、その方法が効果的かどうか確かめたいと思つている。

## 生保貸付制度

### の復活はしない

**E 議員** 生活保護者に対する貸付金制度は廃止されているが、これを復活する考えはないか。

また、低所得層の生活資金貸付

## ピッチを上げる

### マスタープランの実施

**F 議員** 本市の都市建設は、四十年に作成されたマスタープランによって進められている。しかし、市長は、施政方針の中で、マスタープランの実施計画は本市の体に合わなくなつたので、中期計画に仕立て直すといっているが、その概要はどんなものか。

**市長** 最近の投資規模は、マスタープランの実施計画に予定されるため民生金庫というものを考える必要はない。

**市長** 貸付金制度は、保護を始めるまでの「つなぎ」という主旨で始められた。しかし、その後運用が乱れ、また全国的にもあまり例がないので、厚生省の指導もあり、これを廃止したが、復活する考えはない。

民生金庫については、現在の社会福祉制度の中で解決できると考えるので、特に設立する必要はないと思う。

マスタープランの実施については投資規模よりも著しく拡大してきた。また、実施計画による事業がすでに相当実現されているし、ものによっては計画以上に進んでいるものもある。これでは現実的に即した計画とはいえないので、財政能力に合った中期計画に仕立て直したい。

中期計画は、マスタープランを下敷きにし、現実的で実現のスピードを早めたプランとした。四十四年度中に計画を固め、四十五年度以降の予算に諸計画を織り込む。計画の幅は五年程度と考えている。

# 米軍との共同使用か

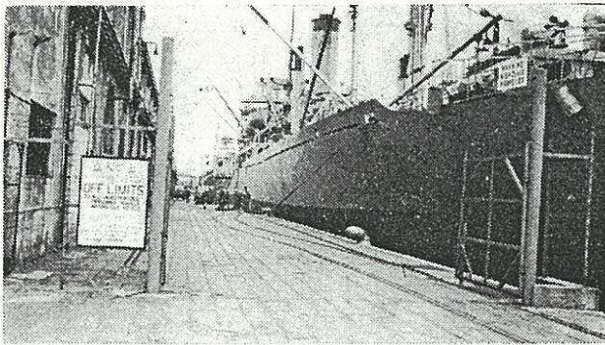
## 門司港区一岸壁

**G議員** 本市には、米軍、自衛隊の基地、施設が数多くあるが、米軍が使っている北九州港門司港区一岸壁、自衛隊の徳力射撃場などは早く返還してもらえないか。

また、山田弾薬庫の撤去問題はその後どの程度話し合いが進んでいるのか、あわせて伺いたい。

撤去問題は、機会あるたびに防衛施設庁と話し合っているが、非常にむずかしいとのことと進展してない。

以上であるが、基地、施設などについては、それらが十分活用されていくかどうか常に見守って、対応策をとっていきたい。



北九州港門司港区1号岸壁

市長 門司港区一岸壁については、昨春秋、北九州港管理組合議会でも取り上げられた。

そこで、接収解除してほしいと政府の各関係先に働きかけているが、その話し合いの中で、防衛施設庁は接収解除までの中間的な案として、二号岸壁と同様に共同使用の線で、米軍と交渉したいと言明している。

ただ、いつごろ日本側の公式な要求として出すのか明確ではない。

徳力射撃場については自衛隊としてもあくまで固執するつもりはないとのこと、防衛庁でも話が進められているそうだが、まだ結論は出ていない。山田弾薬庫の

## 危険区域の防火は

### 再開発で解決

**H議員** 市内には火災危険区域が九十二か所もある。それも区域

によっては火災となった場合、風向きしだいで避難するところもないという現状だが、これについてどんな対策をもっているか。

市長 従来の都市再開発がばらばらな法律で行なわれていたが、今度都市再開発法という一本の法律に集約され、国会に提案されている。この法律の成立をまわって、それに応じて防火の面でも具体的な対策をたてたい。

## 学部新設より整備が先決

### 北九州大学

**I議員** 北九州大学での市民の子弟優遇措置として、具体的な施策をたてるのがかんじんだが、次のことについて伺いたい。

- ① 施設を完備すること。
- ② 市民子弟の入学金の一部免除を現行どおり続けること。
- ③ 法学部を設置すること。
- ④ 商学部を第二部を設置すること。
- ⑤ 教員を増員し優遇すること。

市長 ①ご指摘のとおり大学の設備としては完全ではないが、本市の財政力でもってこれまでの設備ができたことは、市民も学生も認めていると思う。

学部設置より施設の拡充整備が先決だから、今後引き続き施設の整備を行なっていきたい。

消防局長 防火診断の結果から見ると、本市は多くの特殊事情があり、これを根本的に解決することはなかなか困難だ。都市再開発の中に含めて順次改造していくのが適当と思う。

しかし、当面の対策としては、道路の拡幅、水利の確保、進入路の延長など各局と協議して重点的に実施している。

② 現行どおり続ける。

③ 法学部の設置を目標とはしているが、何年度から設置とはつきりいうことはできない。

市長 商学部、法学部は多数の教員が必要だ。一学部につき二十名の教員を要するので、今後十分検討すべき問題だと思う。

## 給食審議会で検討

### 牛乳への切替え

**J議員** 学校給食の脱脂ミルクを、学童の待ち望んでいる牛乳に、切り替えることはできないか。

教育長 学校給食は、子供の偏食、カロリー、栄養価などの観点

からミルク、副食の問題を考えねばならない。

牛乳と脱脂ミルクは、栄養価は脱脂ミルクの方が高いといわれている。このように単に金額の問題だけではないので、今後給食審議会で検討してもらって結論を出したい。

## 値上げを検討中

### 若戸渡船

**K議員** 若戸渡船は、一日約一万六千人も利用しており、もはや「道路」としての使命を持っている。

年間赤字約二千万円を理由に料金値上げを検討中とのことだが、値上げをやめる考えはないか。

市長 市民の足ともいえるが、市が経営する企業性のある交通機関であり、また市民のうち、若松、戸畑に利用者が限られていることなどから、全市民的平等という点を考えれば、ある程度以上赤字がふえれば、値上げも考えざるを得ない。

赤字が一億円を越しており、今値上げを検討中だが、結論は出していない。

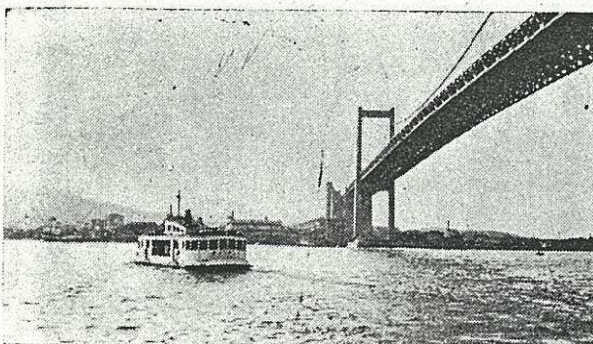
## 何とかならないか

### 新興団地の不便さ

**L議員** 最近、新興住宅地が郊外の各所にでき、ここに住んでいる人は、生活上不便な面が多い。たとえば、五十円の印鑑証明書ももらいに行くのに、百円の交通費がかかるという状態だ。

そこで、このような地区に出張所をおいて、市民負担の平等化を図る考えはないか。

市長 新興住宅地区での生活上の不便さについては、現地の声も聞いているので、何とか対策を考えた。



若戸渡船

### 45年度には実施

#### 児童手当

M議員 昨年五月に開所した交通事故相談所は好評だが、これを各区に設置する考えはないか。

また、交通遺児対策として遺児手当制度を実施してはどうか。

市長 交通事故相談所を各区に設置することは、今は考えていないが、さしあたり相談員をふやし巡回の回数をふやしたいと思つて

いる。

わたくしは、かねがね低所得層で子供の多い家庭に対して児童手当を出したら、と考えているが、これは現在国で検討中の児童手当とは全く別個のものである。

交通遺児だけを対象とすることは、多少問題もあるので、それも含めて、二年間検討し、四十五年度には必ず実施できるようにしたい。

## 騒音防止条例を検討中

### 公害対策

N議員 公害対策について次のことを伺いたい。

① 亜硫酸ガスの環境基準を変更するよう国に要求する考えはないか。

② 常時監視体制の確立を急がねばならないが、これに伴う職員充実もあわせて図るべきではないか。

③ 公害病の実態調査のため、市民の検診を行なう考えはないか。

市長 ① 国の示した環境基準に対して各市とも不満を表明しているが、わたくしの考え方としては環境基準が守られるよう行政上の措置をとっていききたい。

しかし、決して十年間ということ

とでなく達成の期間を短縮するように努力する。

大気汚染防止については、法律があるので市で条例を作る必要はないし、市独自の環境基準を設ける考えもない。

騒音防止については、条例制定を現在検討中である。

④ 仮庁舎では器械の設置場所もないので、モニタリングシステムがとれない。そこで、新庁舎ができるまで子局の整備を充実させておきたいと思う。

また、技術職員の増員については、現在人探しを行なっている。衛生局長 ③ イオウ酸化物と慢

性気管支炎の関係について、一部

の婦人を対象に検診し、公害白書の中でくわしく発表している。現在児童についても検診を行なっている。

### 響灘・関門を検討

#### 空港候補地

○議員 小倉空港は旅客機の大規模化、スピード化に対応できない状態だが、どのような対策をもっているか。

また、ほかに適当な飛行場を造る考えはないか。

市長 小倉空港は大規模の発着ができないため、本市の都市機能上大きな欠陥となっている。これまで三年計画で整備してきたが、気象条件、地形などが悪いため、これ以上ど



小倉空港

### 無料の

#### 範囲を広げる

##### 日曜・流感予防接種

P議員 全市民に日本脳炎、インフルエンザ予防接種を無料にする考えはないか。

また、防犯灯電気料金も無料にできないか。

うにもならないとのことだ。市の発展につながる航空機時代に立ち遅れないように、今後響灘理立地、関門防波堤などの候補地について検討したい。

なお、小倉空港を拡張して利用効率を高めることもあきらめずに行なっていきたくと考えている。

市長 予防接種の無料化については、少しずつ範囲を広げていく。

しかし、相当の経費を要するの低所得者、幼児、学童、老人などには適用したいが、全面的に無料とすることはできない。

防犯灯電気料金についても、市が全部負担することは経費もかさむのでできない。

## 三月臨時会で決まった

### おもなもの

▽昭和四十四年度予算

▽精神薄弱者更生施設の新設

小倉区北方に春ヶ丘学園を設置しました。

▽児童福祉施設の新設

八幡区に竹末保育所、枝光児童館ならびに戸畑区に大谷保育所を設置しました。

▽国民健康保険条例の一部改正

保険料の最高限度額が五万円から六万円に上がり、また所得割額の算定方法がかわりました。

▽国民宿舍料金の改定

使用料が次のようにかわりました。

大人 一、一〇〇円

中学生 九〇〇円

小学生 八〇〇円

▽市営住宅収入基準の改定

申し込む場合の資格（収入月額）が、第一種二万四千元～四万円、第二種二万四千元以下となりました。

▽小学校の新設

小倉区南方に広徳小学校を設置しました。

▽中学校の新設

八幡区上下津役に沖田中学校を設置しました。

▽公民館の新設

門司区大里に西門司公民館を設置しました。

▽財政調整基金条例

将来にわたる大規模な事業の財源確保を図るためのもです。

▽水道事業財政再建計画の変更

▽交通事業財政再建計画の変更

▽病院事業財政再建計画の変更

▽自動車事業使用料等の改定  
貸切バスの運賃が次のようにかわりました。

一キロメートルにつき

二二〇円

▽昭和四十三年度補正予算

一般会計の追加

一八億二、九四〇万四千元

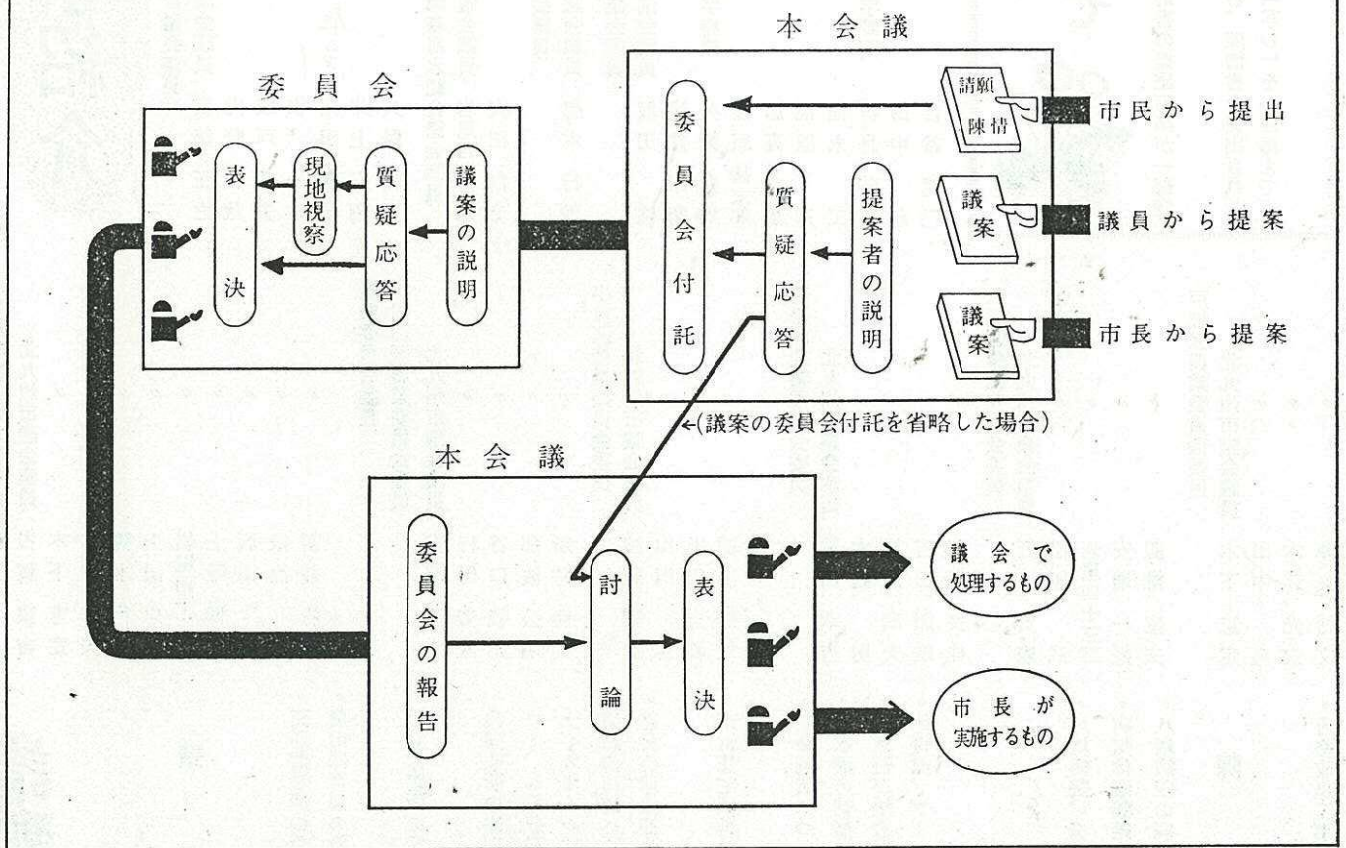
普通特別会計の追加

一、九八六万四千元

企業会計の追加

三億八、七五〇万六千元

# 議案が決まるまで



## 図の説明



本会議は、議員全員が出席して、議案について議会の意思を決定する会議です。

では、本会議に上程された議案が、どのような過程を経て議決されるのか簡単に説明します。

議案の上程 市長や議員から提出された議案を、議事日程（その日の会議の行程表）にしたがって順次、議題にします。

なお、議員から提出される議案は発議といいますが、おもに決議や意見書です。

提案者の説明 議案が上程されると、提案者から議案の内容と提案理由の説明が行われます。

しかし、提案趣旨の簡明なものは説明を省略することがあります。

質疑応答 提案された議案について疑問点があるときは、提案者に対して質疑を行なうことができます。

委員会付託と審議 質疑が終わると議案を委員会に付託して審議を行なうのを原則としています。

付託を受ける常任委員会ですが、特に議決によって特別委員会に付託されることもあります。

では、なぜ上程された議案を本会議で審議しないで委員会に付託

するかといいますと、最近、市の事務が非常に複雑となり、多数の議員で構成する本会議では細かい点まで審議することが困難となってきました。

そこで、審議の一段階として、小人数で構成する委員会や専門的に審議することにより効率をあげようということから、この制度がとられているのです。

委員会の審議は、付託を受けた議案の説明のあと、詳細にわたる質疑応答が行なわれ、必要な場合は現地視察を行なったうえ、委員会としての結論を出します。

委員会の表決は、すべて出席議員の過半数で決めます。

しかし、委員会の決定がそのまま議会の意思決定になるわけではありません。

本会議で、委員会の審議結果の報告を参考にしながら、その議案について議会としての最終的な意思決定を行なうのです。

なお、議案によっては委員会付託を省略する場合もあります。

委員会の報告 委員会に付託を受けた議案の審議が終われば、その経過および結果を、委員長が本会議に報告します。

討論 議題となっている議案に対して賛否の意見を述べることで

表決に入る前に、自分または会派としての意見を述べて、まだ賛否未定の議員、あるいは意見を異

にしている議員に対して賛否の理由を明確に示して、いずれが正しいかの判断の資料を提供することにもなります。

表決 討論が終わるといよいよ表決となります。

表決は賛否の意思表示のまとめのことで、これを賛否別に集計して議会の意思決定を行ないます。

表決は普通、出席議員の過半数で、可決、否決のいずれかに議決されます。

しかし、特定の場合（法律で定められています）は、出席議員の三分の二、四分の三あるいは五分の四といった特別多数議決の方法が用いられます。

表決のとり方には、起立による表決、投票（記名あるいは無記名）による表決、簡易表決（議長が異議の有無をはかる）の三つがあります。

なお、今議会では予算特別委員会に対して、本会議で審議期限を付けましたが、これは審議があまり長期にわたるようなとき、あるいは緊急議決の必要が生じたような場合の一方法として、「委員会に付託した議案の審議に期限を付けることができる」また「期限までに審議が終わらないときは、本会議で審議することができる」と会議規則に定められており、これによったわけです。

# 人事紹介

北九州港管理組合議員

北九州市議会議員

安藤 正之

内野 賢蔵

城戸 武夫

牧 一生

岡田 義備

井上 寿昭

久保 利男

直方市北九州市岡森用水組合議会議員

北九州市議会議員

岩尾四十三郎

安田 富彦

堀川水利組合議員

北九州市議会議員

鷹木 行雄

菅尾川水利組合議会議員

北九州市議会議員

坂田 隆

浅井 庫衛

久野 寿雄

篠原 甚太郎

藤高 倉東

福原 進

池永 工

香月 義男

田中 稔

合谷 篤己



請願書、陳情書の提出方法が一部変わりました。  
今後、請願書、陳情書を提出される場合は、別に「写し」を一通添えてください。

福岡都市計画地方審議会委員

北九州市議会議員

古賀 政吉

木下 憲定

木村 好夫

鷹木 行雄

上田 忠義

岩尾四十三郎

上野 博郷

坂田 隆

坂田 隆

新井 勝美

農業委員会委員

門司区農業委員会委員

安藤 正之

内野 賢蔵

谷口 義光

那波 公明

新井 勝美

小倉区農業委員会委員

北九州市議会議員

渡辺 讓治

山内 忠勝

樋上 静雄

田中 寛

若松区農業委員会委員

北九州市議会議員

重田 幸吉

大庭 武勇

城戸 照雄

吉田 長佳

田川 長佳

八幡区農業委員会委員

近松 資憲

松尾 武

岩尾四十三郎

安増 一好

服部 嘉夫

戸畑区農業委員会委員

北九州市議会議員

木下 憲定

田中 巖

本莊 光宏

陣矢 博文

# 請願と陳情



請願

採択されたもの

交通信号機の設置について (小倉区上徳力)

豊山保育園の設備充実等について (八幡区春の町)

公立保育所の設備充実等について (八幡区紅梅町)

共同便所の修理について (八幡区岩崎東)

ゴミ、し尿収集の改善について (門司区緑町)

ライスコイル被害者に対する救済促進について (小倉区徳力)

道路の市道への交換について (戸畑区東戸畑)

道路の地盤補強および改鋪装について (小倉区中井町)

市営住宅団地の環境改善について (小倉区上志井)

道路舗装について (門司区北本町)

下水溝の補修について (八幡区南陣山町)

児童遊び場設置について (八幡区塔野小学校)

体育館、プール等の建設について (八幡区塔野小学校)

八幡病院、第一松寿園の廃止反対について

病気休暇無給化、臨時休暇廃止反対について

八幡病院の病棟閉鎖撤回等について

陳情

採択されたもの

道路改良工事促進について (小倉区下石田町)

道路改良工事促進について (小倉区下石田町)

| 常任委員会委員                                                                                         |                                                                                                             |                                                                                                                      |                                                                                                                        |                                                                                                                       |                                                                                                           |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 委員長                                                                                             |                                                                                                             |                                                                                                                      | 副委員長                                                                                                                   |                                                                                                                       |                                                                                                           |
| 総務財政委員会<br>11人                                                                                  | 民生消防委員会<br>10人                                                                                              | 衛生水道委員会<br>11人                                                                                                       | 経済交通委員会<br>11人                                                                                                         | 建設委員会<br>11人                                                                                                          | 文教委員会<br>10人                                                                                              |
| ◎ 権堂 義幸<br>○ 久保 利男<br>○ 近松 資憲<br>○ 大野 昭彦<br>○ 山脇 清彦<br>○ 明石 武雄<br>○ 中島 照一<br>○ 吉安 増治<br>○ 陣矢 博文 | ◎ 那波 公明<br>○ 坂田 シゲヨ<br>○ 岡山 省司<br>○ 重田 幸吉<br>○ 大庭 勇蔵<br>○ 田中 定一<br>○ 河内 米生<br>○ 西田 庫衛<br>○ 浅井 清治<br>○ 古賀 清治 | ◎ 佐々木 亀<br>○ 木村 好夫<br>○ 安田 富彦<br>○ 吉田 浩明<br>○ 加来 茂夫<br>○ 増田 哲夫<br>○ 城戸 武夫<br>○ 本莊 光宏<br>○ 塚内 浩之<br>○ 服部 嘉夫<br>○ 田中 寛 | ◎ 天野 志津雄<br>○ 内野 賢蔵<br>○ 渡辺 讓治<br>○ 吉尾 計輔<br>○ 山本 村証<br>○ 木村 光次<br>○ 谷岡 静夫<br>○ 松本 義光<br>○ 谷口 長佳<br>○ 田川 重光<br>○ 比恵 島重 | ◎ 岡田 義信<br>○ 鷹木 行雄<br>○ 古賀 政吉<br>○ 木下 憲定<br>○ 山内 勝義<br>○ 上田 忠義<br>○ 岩尾四十三郎<br>○ 上野 博郷<br>○ 坂田 隆<br>○ 柳田 国勝<br>○ 新井 勝美 | ◎ 平山 政智<br>○ 井上 寿昭<br>○ 藏野 ツシ<br>○ 安藤 正之<br>○ 松尾 武人<br>○ 花田 武生<br>○ 牧 一生<br>○ 野村 一郎<br>○ 樋上 静雄<br>○ 白石 照義 |